

女川・石巻・名取・東松島へ

第2次チーム 15 人を派遣



⑦名取市の保育所で



避難所・幼稚園などで、昔遊び・民謡など10回の公演

グループ〈わ〉の東北支援チーム第2陣は10月15日～19日の5日間、女川町・石巻市・東松島市・名取市を訪れ、仮設住宅・小学校・幼稚園・児童館で計10回の慰問活動をしました。現地から「心のケアをしてほしい」との要望があったので、昔遊び・紙芝居・マジック・民謡・童謡を中心としたプログラムを組み、三味線・ハーモニカ・拍子木なども持参しました。

仮設住宅での公演は初めて。4か所を回りましたが戸惑うことばかりでした。事前にポスターやチラシを配布していたのに集まりが悪く、三味線・ハーモニカ・拍子木を鳴らして各戸を回り、大声で呼び込みをしました。始まってみると皆さんノリノリ、「初めて近所の人と話をした。半年ぶりで歌を歌った」と涙ながらのお年寄りもいて、私たちもホロリとしました。民謡好きの土地柄もあって、即席路上ライブも好評。集まった近所の人たちと「斉太郎節」や「遠島甚句」を歌いました。

児童館など子供たち相手の公演は、日ごろの活動で慣れているので気楽にできました。ある幼稚園では、160人も集まってくれ、てんてこ舞いの大忙しでしたが、「面白かった。また来てね」との声に、疲れも吹っ飛びました。今回は15日朝、新神戸から新幹線で仙台へ。現地ではレンタカー2台を借りて巡回。19日の夜行バスで帰る日程でした。16日の公演は石巻市の仮設住宅。17日は女川町の仮設住宅と東松島市の幼稚園。18日は石巻市の東浜小学校と名取市の保育所・児童センター。19日は名取市の保育所と児童センターでした。

【第2次支援チーム】西田圭一・道満俊徳（わ本部）大澤貞男（生13）内田たみ子（福10）増金スミ子（福11）飯川泰郎（国12）古後健一（福18）中村宏栄（福9）高木良治（福10）田邊瑩子（福12）波多野武郎（食16）黒本茂弘（食13）南形公子（福13）海野龍英（食16）内村ナナ子（国18）



㊦㊦石巻市の集会所で



㊦㊦神戸の子供たちからのメッセージ



石巻の小学生を招こう

石巻の子供たちを神戸に招いて交流しよう——グループ〈わ〉は、12月10～12日の3日間、神戸市立竹の台小学校（西区）に宮城県石巻市立東浜小学校と女川第4小学校の児童ら25人を招待しようと準備を進めています。一行は10日に新幹線で神戸へ。ルミナリエを見学してしあわせの村に宿泊。11日はバスで明石大橋・須磨水族園・王子動物園などを巡り、同夜もしあわせの村に宿泊。12日は竹の台小学校で交歓会を開き、午後の新幹線で帰途につきます。11日の市内観光には藍那小学校（北区）の児童ら13人も同行します。東浜小には、第2次東北支援チームも訪問しています。同校は、牡鹿半島の山間地にあり、児童は23人。津波の被害はなかったが、現在も1階は避難所になっているそうです。



㊦町が消えた。名取市の惨状。